

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和6年度 第1回 加須市総合振興計画推進懇話会
開催日時	令和6年8月23日（金） 午後2時00分から午後3時15分まで
開催場所	加須市役所 本庁舎5階 504会議室
議長氏名	石上 泰州会長
出席委員	石上 泰州会長、齋藤 清副会長 武正 寿明委員、内田 親委員、尾高 幸江委員 小西 七郎委員、嶋田 善市委員、内田 俊輔委員 柴田 秀子委員、市川 邦夫委員、鈴木 君恵委員 山中 哲大委員、眞中 紀委員、森田 勝美委員 下野 泰樹委員、大河内 修治委員、高柳 正行委員 風間 啓委員（18名）
欠席委員	－
会議次第	1 開 会 2 委 嘱 3 市長あいさつ 4 会長・副会長の選任 5 議 事 （1）第2次加須市総合振興計画・前期基本計画の令和5年度取組結果について 6 閉 会
会議資料の名称	・次第 ・【資料1】加須市総合振興計画推進懇話会委員について ・【資料2】第2次加須市総合振興計画・前期基本計画の進行管理方法及び資料の構成について ・【資料3】第2次加須市総合振興計画～令和5年度の取組状況～
会議の公開又は非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0人

説明者の職・氏名	副市長 萩原 利一、総合政策部長 石井 幸子 環境安全部長 増田 浩之、経済部長 野崎 修司 こども局長 野本 朋子、健康スポーツ部長 松永 勝也 政策調整課長 矢部 良貴
事務局職員職・氏名	政策調整課長 矢部 良貴、同課主査 古本 有里沙 同課主任 斉藤 涼太
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
事務局（矢部政策調整課長）	1 開会
角田市長	2 委嘱
角田市長	3 市長あいさつ
事務局（矢部政策調整課長）	<p>4 会長・副会長の選任</p> <p>加須市総合振興計画推進懇話会設置要綱第4条の規定に基づき、本懇話会に会長及び副会長を置くこととしております。</p> <p>つきましては、現在両席ともに空席ですので、会長が選任されるまでの間、暫定的に会議の進行を行う仮議長を選出したいと存じます。仮議長につきましては、角田市長を充てたいと存じますが皆様よろしいでしょうか。</p>
各委員	異議なし
事務局（矢部政策調整課長）	異議がないようですので、角田市長、暫時進行をお願いします。
仮議長（角田市長）	会長・副会長につきましては、互選ということですが、ご意見はありますか。
小西委員	事務局の腹案があれば示してください。
仮議長（角田市長）	ただいま、小西委員から事務局の腹案とのご意見がありました。事務局に案はありますか。
事務局（矢部政策調整課長）	<p>事務局としましては、会長に、これまでも本懇話会の会長をお引き受けいただいております平成国際大学の石上教授にお願いしたいと存じます。また、副会長につきましても同様に、加須市自治協力団体連合会の会長の職にある方をお願いしてきたという経緯がございますので、会長であります齋藤委員にお願いしたいということでご提案申し上げます。</p>
仮議長（角田市長）	事務局から案が提示されましたが、委員の皆様いかがでしょうか。
各委員	異議なし

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
仮議長(角田市長)	<p>異議がないようですので、会長に石上委員、副会長に齋藤委員にそれぞれ就任いただくことで決定しました。</p> <p>それでは、ここで、私は仮議長の任を下ろさせていただきます。</p>
事務局(矢部政策調整課長)	<p>市長は公務の都合により、ここで退席させていただきます。</p> <p>ここで、石上会長、齋藤副会長にご挨拶をいただきたいと存じます。</p>
石上会長	あいさつ
齋藤副会長	あいさつ
事務局(矢部政策調整課長)	<p>以後の議事進行につきましては、加須市総合振興計画推進懇話会設置要綱第6条の規定に基づき、会長が議長になることとなっておりますので、石上会長にお願いします。</p>
石上会長(議長)	<p>5 議事</p> <p>(1) 第2次加須市総合振興計画・前期基本計画の令和5年度取組結果について</p> <p>第2次加須市総合振興計画令和5年度の取り組み状況について、事務局から説明をお願いします。</p>
矢部政策調整課長	資料に基づき説明
石上会長(議長)	事務局説明を受けて、何かご不明な点、ご質問などありますか。
風間委員	<p>48 ページの評価項目 87 番について。市内で創業した事業所数とは、どのように数えているのですか。会社数もしくは店舗数ですか。</p>
野崎経済部長	<p>令和5年度の8事業所は創業支援事業による講座等を受講した事業所です。</p> <p>補足しますと、この8事業所の中で、令和5年度に設立した創業支援補助金を活用した事業所は7事業所となっています。</p>
石上会長(議長)	<p>下の分析欄には、創業支援補助金実績が12件とあり、創業者数と異なるのはなぜですか。</p>

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
野崎経済部長	補助金支給年度と創業時期はずれることがあるためです。 (後述あり)
石上会長(議長)	令和5年度以外に創業した事業所も含まれるということですか。
野崎経済部長	その通りです。
風間委員	私は以前東京で10年仕事をしており、その後出身である加須市で創業しました。何か地域に貢献できないかと考え、駅前にコワーキングスペースのあるオフィスを設け色々な方々の交流の場としています。その中で、若い人の方が人を呼び込む力があると思っており、今回私が会社を作るために補助金を活用したように、例えば大学生が加須市で起業する時に、創業支援補助金は交付対象になるのでしょうか。
野崎経済部長	創業支援補助金は、創業5年未満の方を対象としているため、大学生がそのような事業を起こすのであれば対象となります。
風間委員	今やる気のある大学生を探しているところです。もしかしたら、お世話になるかもしれないので、またご相談させていただきます。
風間委員	<p>46ページの評価項目84番について。新規就農認定者数は目標10名に対して実績16名ということで、かなり目標を超える新規就農認定者の方がいるという印象を受けました。</p> <p>私の同世代の知人に、農業と観光を軸にしたビジネスをしたい人がおり、隣の鴻巣市で検討されている。だが、農地を取得するには農家である必要があり、農家になるには農地がなければいけないということで、うまく話が進められず、加須市はどうかという話を聞きました。</p> <p>そのような、農家でなく農業大学校を卒業していなくても、新規就農として何かスムーズにやられている事例がありましたら教えていただけないでしょうか。</p>
野崎経済部長	まず、新規就農を希望する若い方については、県の農業大学校で企画している研修制度を修了した方などを対象とした支援事業があ

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
野崎経済部長	<p>ります。</p> <p>ですが、農地の取得に関しては縛りがあるので、実際農業へ従事していないと取得できないということがあります。</p> <p>現在は、初めて就農する方については、市の事業等により実績を積み、農地取得できるような段階になった時点で、農業機械など新規就農に向けた補助制度がありますため、市としてはこれらの補助も就農環境の整備だと考え、今後も進めていきたいと考えています。</p>
風間委員	<p>先ほど創業支援で質問いただいた、創業支援補助金 12 件に対し創業 8 件という理由は、8 件は市の支援を受けて創業した件数であり、支援を受けず補助金だけを受けて創業した方もいるので相違が生じるということでした。</p>
石上会長（議長）	<p>農業に関しては、鴻巣市ではなく加須市に来るようにお勧めしておきます。</p>
石井総合政策部長	<p>42 ページの評価項目 74 番について。各審議会等における女性委員の割合は目標 35.8%に対して実績 28.7%となっています。8割で概ね達成ということですが、令和2年度の実績 31.1%に対し減少していることに加え、目標に届いてないのに概ね達成でいいのかと思うが、良いのでしょうか。</p>
高柳委員	<p>機械的に 8 割を達成したので概ね達成ということで、評価しております。</p> <p>本日の懇話会に上げる前に庁内検討委員会で検討した際も、同じような事例があり修正したものもありますが、こちらはそのままになっていました。</p> <p>多角的な見方をした上で、評価は総合的にする必要があるということで、評価につきましては、ご意見を基に検討させていただきたいと思います。</p>
高柳委員	<p>埼玉県でも埼玉県 5 か年計画という計画を立て、加須市と同様に指標や目標を設定し、それを毎年度管理しています。</p> <p>先ほど、重要な指標が 149 あり、その中で遅れているものの説明がありました。これは令和 5 年度の実績ですが、令和 6 年度はどのような方向性で取り組んでいるのか総論として教えてください。</p>

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
石井総合政策部長	<p>一番右側の欄に、分析を踏まえた改善点・今後の取り組み内容等が記載されており、この部分で今後どうしていくか記載しております。</p> <p>進行管理調書のそれぞれの表において、中央下段が評価の分析、それを踏まえ右側の欄に今後の取組みを記入することでPDCAサイクルを実施しています。</p>
高柳委員	<p>達成度評価の段階により、進行管理の度合いを変える、または別途計画を起こしているなど、工夫している点があったら教えてください。</p>
石井総合政策部長	<p>進行度合いによって、何か計画等を起こしているということはありません。先ほどもご説明しました庁内検討委員会で、こちらの評価を改めて全庁的に見直し、大幅に遅れているものを洗い出し、今後の検討を行っています。</p> <p>ご指摘のような、進行管理の度合いによってというような取り組みはありませんので、今後検討したいと思います。</p>
嶋田委員	<p>34 ページの評価項目 53 番について。加須市の計画でこのような指標があるのを初めて知りました。</p> <p>加須市でもフードパントリーが6年前にでき、埼玉県では3番目でした。以前は、こどもの7人に1人が貧困状態にありましたが、今は9人に1人と改善しています。</p> <p>こども食堂は、加須市から市民活動補助金をいただき、今年も5月、8月に団体が増え、7会場13団体で活動しています。</p> <p>フードパントリーは、ひとり親家庭に食料品を2か月に1回配布する活動なのですが、加須市ではそのような家庭が900世帯ぐらいあるのに対しパントリーとしては200世帯ぐらいしか受け入れできていません。</p> <p>昨年は、市民講座の中でフードパントリーに関する講座を開かせていただきました。このように、こども食堂やフードパントリー実施場所数を増やすために、具体的に取り組んでいることはありますか。</p>
野本こども局長	<p>こども食堂・フードパントリーの実施場所数が目標指標となっておりますが、市ではこの活動自体を周知するという側面支援をして</p>

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
嶋田委員	<p>おります。</p> <p>市ホームページ、広報紙での特集や図書館のレシートへの掲載を通し、フードドライブの情報を共有する等の支援を行っています。まずはそうした周知を図り、正確な情報を多くの方に知っていただく努力をしております。</p> <p>また支援を受けているご家庭が、900世帯のうち200世帯という話をいただきましたが、対象となる方には、例えば手当の申請に来ていただいた時に、チラシをお配りして情報提供をしております。</p> <p>市民講座は、団体の皆様と協力して行っており、講座の対象についても、例えば学校、市の団体や民間団体などに出向き、正確な情報を皆さんにお伝えする努力をしています。</p> <p>これからも加須市子育て応援子ども食堂・フードパントリー団体連絡会の方と一緒に進めて参りたいと思っております。</p> <p>加須市でも2020年1月から子育て支援課を中心にして、フードドライブを行っています。それ以降、フードドライブを行う団体や協力団体がかなり増えました。</p> <p>目標の1項目として、フードドライブに取り組む団体数を加え、この取組みをPRしてはいかがでしょうか。</p>
野本こども局長	<p>確かに、フードドライブも回を重ねる度に件数が増えており、団体、個人や本日出席の皆様からも協力をいただいているところです。</p> <p>そうしたことを数値化し、指標にするということも、後期基本計画の中で考えていきたいと思っております。</p>
下野委員	<p>45ページの評価項目79～81番について。多様な雇用の創出について、シルバー人材センター会員数や女性就業支援セミナーの開催等を実施しているということですが、外国人の方に加須市として雇用の手助けや補助といった部分で何か考えはありますか。</p>
野崎経済部長	<p>現在、市の行っている事業では、一般の方や障がい者の方には就労支援プログラムありますが、外国人就労に特化した支援事業は行っておりません。</p>
下野委員	<p>角田市長もあいさつされるときに、外国人が増えているという話をしてしています。実際に加須市に住んでいる外国人の方に日本語をボ</p>

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
野崎経済部長	<p>ランティアで教える民間団体もあります。今後も増加傾向にあると思いますので、検討いただければと思います。</p> <p>就労においては、各企業で研修制度があり、それを受けて就労しているのが実態であると思います。</p> <p>地域生活の中では、アパートに入居した外国人と一般の方との交流は多少あると思います。民間では、日本語が不自由な方にボランティア団体の方々が、日本語教室を開催するという動きがあります。</p>
尾高委員	<p>14 ページの評価項目について。施策項目 2 の分析欄では、高齢者の人口が増加する中で、市では第 3 層ブロンズ会議の設置を推進していると書かれています。ブロンズ会議そのものは少しずつ地域に根差してきていると思います。ですが、民生委員も高齢化しており、地域住民の高齢化と同じように進行しているのが手に取るようにわかります。</p> <p>そのような中で、地域の高齢者の方に避難訓練や熱中症予防の話をすると、何かあった時には民生委員さんが助けてくれるという意識の方がまだ多くおられます。有事の際は民生委員も被災者になり、地域の方と同じように避難をしなければいけないと説明しても、特に高齢のひとり暮らしの方で、誰かが助けに来てくれるから、とおっしゃる方がいます。市でも、高齢のひとり暮らしの方に対し、避難訓練に参加できるような PR をしていただけたらありがたいなと思います。</p> <p>もう 1 点は、川口地区の高齢者の方より、移動の足がなく動きが取れないという声がありました。買い物については移動スーパーが来てくれるけれど、医者などはバスを乗り継いでいかなければいけないと言っていました。足の確保についても考えていただければと思います。</p>
萩原副市長	<p>民生委員さんの日頃のご尽力に対し、市としても大変敬意を表し、感謝申し上げます。</p> <p>1 点目の要援護者につきましては、加須市では登録制度を取っております。ですが、誰が助けて誰が助けられるというマッチングの点ではまだうまくいっていない部分もあり、また、登録制度自体を知らない方も多いのではと思います。ですから民生委員さんに何事もお相談されるのかなと思いますので、登録制度については、担当</p>

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
市川委員	<p>課を通じて、よくPRをするようにしたいと思います。</p> <p>2点目の足の確保につきましては、加須市ではコミュニティバスを運行しており、川口地区ではデマンド型乗合タクシーが利用できます。こちらはドアツードアですが、乗り合いになりますので直接目的地に行くわけではありません。現時点でも色々検討を行っておりますが、必要であれば増車も含め今後も検討を続けていきます。</p> <p>また、デマンド型乗合タクシー以外の路線バスなどの方法は今のところ難しいと思いますので、デマンド型乗合タクシー普及にこれからも努めてまいりたいと思います。</p> <p>40 ページの評価項目 68 番について。こちらではスポーツ施設について書かれていますが、新しくできたスポーツ連盟からスポーツができる場所がないとの声がありました。</p> <p>これから公共施設の見直しがあると思いますが、各連盟に関連した施設が必要という意見もあります。施設の利用ができない連盟もあるということも認識していただきたいです。</p> <p>2点目は、2年後にねんりんピックが開催され、加須市ではグラウンドゴルフの開催が内定していると思います。それに関して、グラウンドゴルフ会場の整備について相談を受けましたが、協会としては市へ要望を行わないことにしました。ですが、必要なものについては整備をしていただきたいと思います。施設整備については公共施設の見直しに含まれると思いますが、ご検討をいただけないでしょうか。</p>
松永健康スポーツ部長	<p>今年からスポーツを通じた健康づくりということで、健康スポーツ部が新しくできました。</p> <p>運動施設が足りず利用ができないということですが、この目標値に対して実績がかなり乖離している状態でございます。割り返すと1日当たり600人ぐらい増やさないとこうならない数字ということなので、目標設定がかなり高く設定してあるというのを感じています。そこで、ニュースポーツと言われている、ポッチャやベースボールファイブなど、今まで利用してこなかった人たちの利用促進にも取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>加えて、今年から来年にかけて、体育施設の再整備計画を作ることになっております。その中で、スポーツ施設の再整備の方向性について、スポーツ協会の皆様方とも一緒に進めていきたいと考えて</p>

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
石上会長（議長） 事務局（矢部政策調整課長）	おります。 （これ以降、そのほか意見等なし。） 以上をもちまして本日の議事は終了とさせていただきます。 6 閉会
会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。(注) 令和 6 年 9 月 11 日 署名 <u>石上 泰州</u>	

(注) 特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。